

2024年
(令和6年)
No.45

美羽





大切なお知らせ



今日まで会報誌「美羽」は、卒業生全員を対象としてお届けしてまいりました。しかし近年、住所不明での返送数が増えています。昨今の物価高騰もふまえ、引き続き会報の送付を希望される短大1期（昭和41年卒）～17期（昭和57年卒）の皆様にご協力いただき「送付継続希望」の連絡をお願いすることになりました。

つきましては大変お手数ですが、**会報送付継続希望者は下記申込要領にて令和6年10月末日迄にご一報くださいますよう**お願い申し上げます。

※1期～17期の卒業時同窓会費¥1,000～¥3,000納付時代と、その後の会費との極端に差がある期を対象とさせていただいております。継続申込をされない方は発送を停止させていただきます。

会報送付申し込み方法

Eメール	「宛先」 miwakai@hagoromo.ac.jp 「件名」 会報希望 「本文」 会報送付先（〒住所 氏名 短大〇期 専攻） ※同姓同名の方がいらっしゃいますので、会員番号をご記載ください
FAX	「FAX 番号」 072-265-3091 「本文」 美羽会 <u>会報希望</u> 会報送付先（〒住所 氏名 短大〇期 専攻 会員番号）
TEL	「電話・留守番電話」 072-265-3091 留守番電話は、ゆっくり大きな声ではっきりとお願いします。 ① お手許に会員番号をご用意ください ② 「会報の送付を希望します」〒住所 氏名 短大〇期 専攻 ③ 最後にお電話番号をお知らせください。
ハガキ	「宛先」 〒 592-8344 堺市西区浜寺南町 1-89-1 羽衣国際大学 美羽会行 「裏面」 <u>会報希望</u> 送付先（〒住所 氏名 短大〇期 専攻 会員番号）

携帯
パソコン
から



美羽会宛
メール画面
が開きます

※「会員番号」は、この会報の封筒宛名の右下の数字となっております。

※短大18期以降、四大、準会員・特別会員の皆様にはこれまで通り送付させていただきますが、送付を希望されない方はお手数ですがご一報の程お願い申し上げます。

※今回送付継続されなかった方でも、ご連絡をいただきましたら再度お送りいたします。

※なお、会報は美羽会ホームページでも読むことができます。（右記に手順を記しています）

携帯・パソコンから会報を読む手順

- 1 美羽会 検索 「美羽会」と検索
- 2 美羽会 羽衣国際大学・羽衣学園短期大学同窓会「美羽会」へようこそ！
- 3 クリック 上部項目「会報」をクリック
- 4 「ダウンロードはこちら」をクリック

会長ごあいさつ



会長 英文 賀美
美羽会 13期 花川

皆様の温かいご支援を賜り、新体制となつて三年目を迎えております。

先ずは、北陸地方にお住まいの皆様、台湾にお住まいの皆様、先般の地震により大変怖い思いをされたことと存じます。心よりお見舞い申し上げます。

昨年より、美羽会の絆を深めるため「デリバリー同窓会」と称し、希望者の多い地にて同窓会を開催しております。昨年アンケートにお答えくださった皆様ありがとうございます。

今年、アンケートはがきが届いた地域の皆様、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

さらに、今年度からクラブOBが開催する同窓会においても支援し、卒業後の交流のきっかけになるお手伝いをいたします。クラブOB会を予定されている会員の方からのご連絡をお待ちしております。

さて、このたび短大一期から短大十七期の皆様には、お手数をおかけすることにな

りました。

右ページの『大切なお知らせ』をご覧ください、会報送付継続を希望される方はご一報くださいますよう、何卒ご理解ご協力をお願いいたします。

役員一同、同窓会美羽会の世代を超えた絆を繋いでいくために、また、会員の親睦を深め母校に寄与するため衆知を結集し努めてまいります。引き続きのご支援を心よりお願い申し上げます。

ご寄付お礼

(令和5・4・1)

6・3・31

順不同 敬称略

昨年度も多くの皆様のご厚志を賜りましたこと心より感謝申し上げます。

おひと方ずつお礼の言葉を申し上げるべきではございますが、紙面を通してお礼いたしますことご容赦くださいますようお願い申し上げます。今年度のご寄付に関しまして、お申し込みの受領書を領収書とさせていただきますことをご理解くださいますようお願い申し上げます。但し、領収書が必要な方はお申し出ください。今後とも美羽会に対しましてご支援をお願い申し上げます。

合計額 拾四萬九千圓

表紙(作者紹介)

◆表紙画タイトル

「キンカチヨウとサザンビーチ」

◎古谷嵐さんのプロフィール

一九九九年生まれ

二〇二〇年よりYELLOWにて制作活動を始め

色鉛筆やクレパスを使い、鳥やなじみのある景色などを描く事が多く、ぷっくりした鳥が彼らしい表現の一つになっている

●ご寄付下さった方々(敬称略)

【美羽宝生会】

泉 紀子(名誉教授)	町谷 恭子(短4期)
松田 久雄(元教授)	谷 悦子(短9期)
濱下 恭子(短3期)	稲田 裕子(短12期)
阪本 高子(短26期)	花川 賀美(短13期)
橘 美千子(四12期)	中村 正代(短13期)
河本 真奈(四12期)	松川由紀子(短13期)
三好 祐也(四13期)	一筆 佳子(短15期)
村尾朋ノ香(卒業生子女)	宮崎 和子(短15期)
【卒業生】	辻中 千景(短18期)
大島満智子(短2期)	廣川すが子(四1期)
松下 和美(短3期)	堺 みほ(四6期)
木村千鶴子(短3期)	匿名希望(短19期)
都我 晴美(短4期)	匿名希望(短26期)
久次千保子(短4期)	

学長ご挨拶



羽衣国際大学学長
中川 恵

美羽会の会員の皆様、平素より大学運営等において大変お世話になっております。
羽衣国際大学学長の中川恵です。おかげさまで男女共学の四年制大学となって二二回目の春を迎えることとなりました。

去る三月二十日の卒業証書・学位記授与式では、現代社会学部一五一名、人間生活学部一一六名、合計二六七名が卒業いたしました。この学年は新型コロナウイルス感染症によるパンデミックの最中に入学し、入学した当初はオンライン授業が続き苦労した学年でしたが、その困難を乗り越えてそれぞれが目指した勉学に励み、無事社会へと巣立ちました。

美羽会様には卒業生組織の枠を超え、在学生に対しても、多くのご支援を頂いてまいりました。共生よりむしろ分断へと向かう世界のなかで山積する様々な課題を解決し、周りの人々の役に立つことのできる知識と技術を本学で身につけた学生たちを送り出すことができました。卒業生の中には数年前に始めた特待制度であるグローバル・チャレンジ・プログラムで学び英検一級を取得した学生や、在学中に在京ブルガリア大使館主催のファッションショーで、

華やかな自作のドレスでランウェイを歩いた学生もおりました。本学で他者の気持ちを考えて「想像力」と新たな価値を生み出す「創造力」の両方を備えて巣立った卒業生たちは、それぞれの場で共生社会を築いていくことができると思います。美羽会様から、日本人学生、留学生の両方に対し、有形無形にご支援いただいている賜物と深く感謝申し上げます。

そして今春、二学部併せて三四〇名（内三年次編入生九名）の新入生を迎えました。小規模ながら「世界を感じる大学」となるよう数年来留学生の多国籍化を進めてまいりました。現在、ベトナム、中国、韓国、インドネシア、マレーシア、アメリカなどの環太平洋地域や、ネパール、インド、スリランカなど南アジア、ウズベキスタンなどの中央アジアの在学生に加え、今年度はバン格拉デシュからも留学生を迎えます。日本人学生、留学生を問わずひとつのキャンパスで異なる文化的背景を持つ友人を見つけ、多様な文化に触れる経験や、実際に海外に留学する経験は、卒業後も続く彼らの人生にとって大きな糧となります。幸いコロナ禍もほぼ終息し、海外に留学する学生数も戻りつつあります。

これからも小規模大学の良さを生かし、一人一人の学生の夢を、教職員一丸となって支援いたします。

美羽会の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。



学校法人羽衣学園創立百周年
羽衣国際大学開学二十周年

令和5年10月21日（土）
於 ホテルアゴラリージョエンシー

地元界に於いて記念式典・祝賀会が盛大に執り行われました。

四大卒業生には懐かしい齋藤努名誉教授・佐々木美絵客員教授ご夫妻、三村正治元理事・元学長、岸本幸臣法人監事・元学長、西村公子法人理事・元教授、泉紀子名誉教授、村上清身名誉教授他 学園にゆかりのある方々や、創立者 島村育人先生の大姪にあたる方もご臨席されました。

教育評論家で法政大学名誉教授の「尾木ママ」こと尾木直樹先生が「激変する日本の教育―ポストコロナのAI時代を生きる力―」と題して記念講演を行われました。

また、学園百年の歴史を辿る学生制作の映像上映があり、今日までの校舎や学校行事の変遷を垣間見ることができました。

最後に、高校ダンス部の若さ溢れるパフォーマンスが会場を沸かせ、祝賀会を盛り上げました。



お元氣ですか

佐藤芳子先生のお名前が出ると英語の授業を受けられた皆様には懐かしい風景が蘇ってこれませんか
WORDSWORTH や KEATS。British English で透き通った先生の声
いただいたお便りで思い出を手繰り寄せてください

‘On the Grasshopper and Cricket’ より

The poetry of earth is never dead:
When all the birds are faint with the hot sun,
And hide in cooling trees, a voice will run
From hedge to hedge about the new-mown
mead ;
J. KEATS

‘I wandered lonely as a cloud’ より

That floats on high o'er vales and hills,
When all at once I saw a crowd,
A host, of golden daffodils;
Beside the lake, beneath the trees,
Fluttering and dancing in the breeze.
W. WORDSWORTH

佐藤 芳子

羽衣国際大学元教授・同名誉教授
元羽衣学園短期大学教授

(文学科英文専攻)

80歳を超え、当然のことながら“老齡はあらゆる自惚れ心を打ち負かす”を痛感する日々です。
でも、ロマンチストからペシミストへと変質しながらも、矛盾することに、私は今や、“遊びやせんとぞ生まれけん”の日々、気楽というか、馬鹿みたいな人生を楽しんでいます。
退職後、あまり読んでいなかった日本の古典文学を乱読し、本が好きでなかったら、老後はなんとつまらない人生だったろうと思うことです。唯一続けていた詩作も、我ながらくだらないと思うものしか書けなくなり、まだあがいていますが、これだけは悲しいです。

人との付き合いは煩わしく、文学が最後まで友として残ってくれたこと、自然がすきなこと、弦楽器がすきなこと、健脚（時々、歩く会を利用して、文学・歴史散策を楽しんでいます）であることに感謝しています。最近は何楽鑑賞も楽しみに加わりました。

読む気力がなくなったら、最後は楽しい夢を見ながら次の世界へ移行しようと思っていますが、その時に夢見る能力が残っていることを祈るばかりです。

このように何も書くことがないのに、原稿を引き受けてしまった老化の愚かさを自覚しながらも、今しばらくは、樹々に囲まれた山の上の家と喜寿の年に契約した老人ホーム（全く自由で、賃貸住宅と同じなので、セカンドハウスとして利用しています）の間を気ままに行き来しながら、限りなく透明人間（比喩）となって過ごしていきたいです。

卒業生のみなさんが、それぞれの年齢に応じ、居心地のよい場所を見つけて、人生を楽しんでいかれることを、願っています。

2023年12月10日

故郷で卒業生と交流



短大 4期(国文)
悦光
(旧姓 春本)

アツという間の様にも思います。卒業後、徳島に帰り父の跡を継ぎ、伝統的工芸品である陶器の焼物を作っております。陶工の履歴の中に、羽衣短期大学卒業と入れておりましたら、羽衣を卒業された方が、たまたま梅里窯に来店。「マア、同じ大学の卒業生」と喜んでくださった方、また私の作った大谷焼を購入、再度友人を誘って、梅里窯において下さった方。羽衣学園の卒業生の方々は遅くても優しさがいっぱいなんです。昔からそのような校風があったように思います。そのような学校に出会えた事に感謝です。

私の窯元の名前は「大谷焼 陶業会館 梅里窯」。小さな窯元ですが、跡を継いだ息子が20代の時、テレビ東京「TVチャンピオン2(陶芸王選手権)」で優勝いたしました。そして大谷焼で一番年の若い伝統工芸士の資格をいただいております。テレビ東京の「TVチャンピオン2」をご覧になった方々が日本の各地から陶芸を習いに



来ておりました。

しかし、コロナの時代に入り、四国以外の方は足が遠のきました。なにしろ月に一度、2日・3日ホテル住まいになりますからね。でも最近はメールがありますので、ある程度基本ができるようになった方はメールでの質問ができます。とくに遠いイギリスにお住まいの方からは、時々自分で焼き上げた作品の写真を送って来ます。そんな便利な時代になりました。

11月の第二土曜日・日曜日は大谷焼の窯祭りです。二割引、三割引もあり、遠くからのお客様もたくさんおいでくださいます。どの窯元も良い作品を作っております。私も今年の窯祭りには75歳になっております。友人が言います。「悦光さんが死ぬ時はロクロでマグカップなんかを作りながらだろうね」って。そんな最期を迎えるのも良いかなって思う歳になりました。

趣味でお芝居をしたり、藍染をしたり、幸せに楽しく暮らしてきた日々感謝です。

追伸 来年は辰年です。今年中に来年の干支を一個ずつ手作りで作ります。手作りのので大量生産はできません。その代わり大きさや、動き、顔の表情が好きに作れるので楽しいです。作っている時は無心になります

華やかな環境から建築の世界へ



短大 5期(家政)
安松 京子
(旧姓 寺田)

長かった新型コロナも5類感染症になり日常生活が戻ってまいりました。

私が羽衣中学から短期大学まで通っていた8年間もいつしか53年前になります。現在は男女共学になり、百周年と少子化になりながらも運営に力を注いでこれれた歴代の役員、多くの先輩方々に敬意と謝意を申し上げます。

さて、ここに寄稿させて頂く事になった経緯を少し書かせて頂きますと、私は香川県高松市に住んでいて、四国在住会員の同窓会を四国で開催するか否かで美羽会からお便りが届き、私は「参加」で出したところ、14名いらっしやる中で私だけだったのか!四国での開催は出来ない旨のお返事だったので驚き、「折角のこのご縁を大切に」と寄稿を依頼され、また驚きましたが、四国で元気に頑張っている様子が伝わればと思ってお便りさせて頂く事になりました。



正面中央が安松京子さん

学生時代は多くの友や親友も出来、勉強はほどほどにしかせず将来の事も心配せず、お気軽に8年間平和に過ごした記憶しありませんが、人生とは一生気楽に過ごせるものではありませんよね。

短大卒業後は尊敬する方からの勧めで東京文化服装学園に2年間通い、卒業後は華やかな場所と環境で働いていたにもかかわらず、離れがたくも結婚相手は香川県在住の彼だったので8年間の遠距離を終わらせて高松に住み48年になりました。

小さいながらも会社を経営していた主人が15年前に亡くなり、わからない建築分野でしたが、跡を継いでから3、4年はどん底を味わった会社も、今年で30周年を迎えて、工場の新設も一年後に控え、あと2年75歳まで気力と体力を維持して、働く所がある事に感謝をして息子に委ねるつもりです。

これからさらなる加齢に向かって、元気で楽しむ為にカーブスも頑張っ続けていきます。

皆様の健康もお祈りいたします。

今回は懐かしい学園とのご縁が繋がったことをとても光栄に感じております。

【香川県の情報】

香川は災害もなく、晴れの日が多く温暖な気候で、雨が少なく住みやすい所です。日本一小さな県なので移動が楽で、いい感じで都会、いい感じで田舎。小豆島をはじめ、金刀比羅宮や栗林公園、多くの外国人や若者に人気のある瀬戸内国際芸術祭、父母ヶ浜。さぬきうどんは安くて絶品です。難波、梅田から高速バスで3時間で着きます。お気軽に、日帰りもできます。

経験を活かし夢に向かって



大18期 現代社会学科
西村 慧星

卒業してから3年が経ち、この期間を振り返ると、様々な挑戦と転機に出会ってき

ました。その中で夢に向かって精一杯努力し続けています。この過程で経験した困難も、成長の一環と受け止め、前進する原動力として捉えています。

在学中は、多くの方々にお世話になり、充実した学びと交流の機会を得ました。アメリカの海外留学で得た知識や経験、仲間との交流は、私のキャリア形成において非常に重要であると感じています。

また、最も力を入れた活動は、サークル活動の一環で実施したボランティア活動です。実際にタイの過疎地に行き、バンコク大学の学生と一緒に教育施設となるプレハブを建てました。異文化交流もでき貴重な経験となりました。教育施設の机や本、製氷機などは、サークルで実施した募金活動の資金から購入されており、とても印象に残っております。美羽会からもたくさんのご支援をいただき、ボランティア活動がよりよいものとなりました。こうした学びや交流が、卒業後の道を歩む上での指針となっています。

卒業後も、様々な方々からの温かい支援に恵まれています。同窓生、卒業後に出会った方々からの助言や協力が、私の成長を支えてくれています。そのため、日々の活動において感謝の気持ちを忘れずにいます。転職をする中で、新たな環境での挑戦や



タイボランティア募金協力の呼びかけ

変化は、自分を知り、成長させる絶好の機会となっています。それに伴い、業界の異なる職場での経験から得られた知見は、多岐にわたります。これが私の思考を深め、視野を広げています。

趣味の読書や筋トレ、スポーツ観戦では、仕事で得られない体験や知識が得られ、メリハリのある生活を送ることができています。

最近では政治について学び直しをしています。

これからも、過去の経験を活かし、新たな挑戦に果敢に取り組んでいきます。感謝の気持ちを胸に、人として大事な部分、特に「志・使命感・責任感」を大切にして頑張ります。これからも皆様と共に成長し、夢に向かって歩んでいくことを心より楽しみにしております。



バンコク大学の学生と教育施設見学

(2023年度) 報告

6月
7月

会報 44 号封入・発送作業
会報 45 号作成作業開始
留学生に会報配布
会報戻り整理、名簿変更手続き
デリバリー別同窓会アンケート発送



会報発送作業

10月
11月

第 18 回留学生日本語弁論大会
美羽会後期総会
大学祭支援
第 5 回英語スピーチコンテスト
学園 100 周年記念式典
デリバリー同窓会



第 60 回 HA☆GO 祭

2月
3月

ファミリーコンサート・能劇（羽衣学園創立 100 周年記念事業）
卒業記念品贈呈
卒業生に美羽会説明リーフ・登録届配布
大学 21 期卒業式
卒業パーティ



卒業式



ファミリーコンサート・能劇



卒業パーティ

令和5年度 活動

4月
5月

美羽会前期総会
会計監査
羽衣国際大学新入生に会報 43 号配布
強化クラブ結束会
会報 44 号最終稿



強化クラブ結束会

8月
9月

秋卒業者に記念品贈呈
羽衣学園慰霊祭
チーム会議



秋卒業記念品

12月
1月

強化クラブ大学表彰式
学友会クリスマスイベント支援
新卒評議委員説明会
新旧役員意見交換会
顧問会議
新春パーティ（競技かるたサークル）



クリスマスイルミネーション



強化クラブ表彰式



新春パーティ（美羽会より甘いプレゼント）



新春パーティ（濱下名誉会長挨拶）



新春パーティ（美羽会よりプレゼント）



新春パーティ（競技かるたサークル）

（通年活動）

●会員名簿管理 ●会報作成作業 ●理事会開催 ●ホームページ更新 ●月度会計チェック ●その他学園・大学行事協力
なお、羽衣国際大学の令和5年度入学式はコロナ対策のため招待が叶わぬ旨の通達があり出席しておりません。

第一回「デリバリー同窓会」を 開催しました

「デリバリー同窓会」とは、これまで開催場所の関係で同窓会の催しに参加出来なかった方々の所に出向き、同窓会を開くという企画です。まずは九州、四国、中国地方で会員が多くお住まいの地域へ出欠アンケートを送りました。結果、福岡県から一番多く参加のお返事をいただきましたので、博多にて開催が決定しました。



『令和5年11月5日』

於ホテル日航福岡』

当日はお天気に恵まれ、中国地方からも駆けつけてくださり、初対面の方ばかりでしたがそこは同窓会、すぐに打ち解け大きな話の輪ができました。

花川会長挨拶

「遠方にお住まいで、美羽会の行事に参加が叶わなかった皆様がこのようにお集まり下さり、誠に嬉しく感動しております。今回の「デリバリー同窓会」は、濱下名誉会長がこれまで多くの活動をされてこられた中、『やり残した事が有り、実現できずならば次の役員に託したい』という言葉を受け、皆様のご参加により実現いたしました。ご参加くださいました皆様にできるだけ満足していただけるように限られた時間ではございますが、旧交を温めていただきたいと思います。」

「今日の同窓会をととても楽しみにしていた」と参加者皆様からの言葉から始まり、福岡県に長年在住されている方や最近娘さんの転勤に伴って移ってこられた方など、それぞれ大阪を離れて築いてきた生活の歴史をお伺いしたり、学生時代の共通して心に残っている恩師のエピソードや校舎の話、千鳥格子の制服のことなどで笑い合ったり。

現在お子様方が独立し、ご主人の開いている骨董ギャラリィをお手伝いされいたり、フィットネスクラブでエアロビクスを

頑張っておられたり、20年前から洋裁を習って当日はご自分で着物をリメイクされたお洋服をお召しになられていたり、どの方々も素敵に歳を重ね、輝いておられました。

また、お互いの実家が近かったことがわかり、思いがけない出会いに昔の風景を語り合ったり、短大7期生の方が濱下名誉会長が学生時代に立ち上げた点訳クラブに所属していた後輩ということが判明してビックリ！当時の部活の苦労話で盛り上がったりと世代を超えた集いは話題が尽きることはありませんでした。

どの方々も羽衣学園というアットホームな雰囲気、そして学園の卒業生ということ誇りに思っている気持ち conversations 中から感じられました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、「このような機会を設けてくださり感謝します」との言葉をいただいて、私たちの想いが届いたことは次に繋げる自信となりました。



第18回

留学生日本語弁論大会

2023 年 10 月 7 日（土）於 羽衣学園講堂

今年は「学校法人羽衣学園創立 100 周年記念」として羽衣学園講堂で開催され、美羽会員や羽衣学園高等学校の生徒 340 名を含む多くの観覧者を迎え、盛大な大会となりました。

弁論テーマは、「日本の言語、文化、習慣、人々、社会、自然などについて、日本に暮らし、大学で学ぶ中で感じたこと考えたことの中から自由にテーマを選び論じる」とされ、留学生 6 名は大きな舞台上で緊張の中、それぞれの思いを 5 分という発表時間の中で工夫して伝えました。

美羽会は本大会を継続して支援しております。発案者である濱下名誉会長が最優秀賞を授与、審査員を花川会長が務めました。



受賞者（敬称略）

最優秀賞



NGUYEN THI HUYEN

（ベトナム）

タイトル：「青春の色」

現代社会学科観光コース 3 年

贈呈者・濱下美羽会名誉会長

優秀賞・観客賞



LAMA RUPESH

（ネパール）

タイトル：「言語のおもしろさ」

放送メディア映像学科

映像コンテンツコース 2 年

贈呈者：中川羽衣国際大学学長

敢闘賞



VU NGOC KHANH QUYNH

（ベトナム）

タイトル：

「最も寒い場所はどこですか？」

現代社会学科 観光コース 4 年

贈呈者：中野羽衣学園中高校長

他の出場者（敬称略）

発表者：張 帥（中国）

タイトル：「出会いの中で」

所属大学：大阪大谷大学 文学部 日本語日本文学科 4 年

発表者：NGUYEN THI HUONG CHINH（ベトナム）

タイトル：「早く大人になりたい！」

所属大学：本学 現代社会学科 経済・経営コース 2 年

発表者：PHAM THI TUOI（ベトナム）

タイトル：「夢を持つこと」

所属大学：本学 現代社会学科 観光コース

総 評

羽衣国際大学国際交流委員長の田淵先生が発表者に対するコメントに加え「3～6 位は僅差であった、観覧留学生も来年出場されることを期待する」という言葉で大会を締めくくった。



第5回 英語スピーチコンテスト

美羽会共催

2023.11.11 (土) 於: 1401 教室

今年の
テーマ

- ① 大学での学びを 10 年後どのように役立てたいかについて
- ② これまでの人生であなたに影響を与えた言葉・人物について

ダブル受賞!! 貝岐 好香 (最優秀賞・学生賞)

「Rebuilding Japan through the Power of Tourism」

羽衣国際大学の観光コースに入学したのは、那智勝浦町役場に将来勤務したいという夢を叶える為。
今回のコンテストでは、自身の学びのテーマと卒業後の展望を含め、感情をまとめてスピーチに臨みました。



プロフィール

入学時 TOEIC スコア 415 点から一年後には 810 点に。
国内旅行業務取扱管理者資格取得
2023 年 Be the one 特別奨学金受給者
現代社会学科 観光コース 2 年

当日は、フィリピン協定校 CNEI のマーク校長先生もオンラインで審査されました。
表彰式では受賞したスピーカーが喜びを滲ませながら壇上に立ち、賞状と副賞を受け取りました。
将来目指す目標がそれぞれ違っても、挑戦を通じて大学生の目線で真っ直ぐにテーマと取り組んだ自信が
未来を支える礎となり、新たな一步を踏み出すきっかけになるでしょう。

<他の受賞者>

優 秀 賞 「The power of words」

放送・メディア映像学科 放送・メディアコース 2 年 濱野 那月

審査員特別賞 「The Origin of My Energy」

現代社会学科 国際英語コース 2 年 野村 風沙



<他の出場者>

放送・メディア映像学科 放送・メディアコース
2 年 赤松 望愛
食物栄養学科
2 年 山中 花佳
放送・メディア映像学科 放送・メディアコース
2 年 三上 舞彩
放送・メディア映像学科 映像コンテンツコース
2 年 Lama Rupesh

令和5年度美羽会後期総会議事録

日時…令和5年10月15日(日) 11時より
場所…羽衣国際大学4号館2階 大会議室

出席者…役員・評議委員16名

委任状出席者34名(総数94名)

羽衣国際大学 桑原総務課課長

【議案】

一、令和5年度前期活動報告

一①、会報44号

発行部数一三、八〇〇部、住所不明戻り二七〇通、内訳は短大一二三三通、四大一二三三通、海外五通。

特集ページ「美羽会五十七周年のつどい」報告記事は皆様のお力添えをいただき作成、学長鼎談では、テブおこしに時間を要し苦労したが、「良かった」という多数の感想が寄せられた。

(大学部門) 学生の活動を紹介するような内容を中心に作成した。昨年までは新型コロナウイルスの影響で実施できなかったイベントや海外研修もあった。徐々に復旧は



しているが、まだ十分に対応できていない部分もある。次年度はそういったところも改善していきたいながら情報提供できればと思っている。(大学部門)

ている中、慰霊祭案内の掲載がないので卒業生の参列が実現しにくい状況にある。大学から案内していただき、教職員ももう少し参列いただければと感じる。(桑原課長) 慰霊祭が学園全体の行事であるので、ご要望について大学を通じて学園にも提案していく。

一②、第18回日本語弁論大会について
10月7日(土) 羽衣学園創立百周年記念行事として学園講堂で開催された。

この大会は、濱下名誉会長が「日本の大学で学ぶ留学生のために、在学中にスポットライトの当たる舞台を提供したいとの願いを同窓会が支援し、大学の教職員の方々が18年間に及び継続くださっているもので、今年は大阪大谷大学を含む6名の留学生が出場し、美羽会卒業生も応援に駆け付けた。

二、令和5年度後期活動計画

二①、会報45号

令和6年7月発行、全32ページの予定。

美羽会部分16ページ、大学部分16ページとし、新企画などの報告も掲載予定。

(大学部門)

「学園百周年」を迎えることや、新型コロナウイルスの影響が終わり正常化



してきた大学や学生活動の様子を中心に掲載を検討する。強化指定クラブの一年間の成績なども含め学生の様子をご案内させていただくことで引き続き応援していただけるような内容にしたい。

今年度の本学1年生に5名以上の同窓生のご家族が入学している。卒業した大学・短大と同じような教育を受けたと思っていただける方が増えますようにご案内ができればと思っています。

二②、新企画「デリバリー同窓会」について

遠くの地域の会員が、大阪周辺で開く美羽会の行事に参加しにくいという問題について、地域別同窓会を企画し、西日本で多数の会員が在住する地域へアンケートハガキを郵送したところ、福岡県から一番の反響をいただいたため、福岡市で「デリバリー同窓会」を開催することとした。来年度は東日本にアンケートを実施する予定。

また、今回のアンケートに「会報送付の有無」の質問を設けた。結果、「必要」一五八名中23名。会報は、美羽会のホームページでもPDFで掲載しているの、会報誌上で説明した上で希望者だけに送付することが承認された。



令和6年度美羽会前期総会議事録

日時…令和6年4月28日（日）11時より
場所…羽衣国際大学4号館2階 大会議室

出席者…役員・評議委員27名

委任状出席28名（総数93名）

相談役…中川学長・石川副学長

吉村事務局長

大学会報担当…桑原総務課長

学歌斉唱

会長挨拶

美羽会第二代会長畠中美保子顧問、四大19期李来鋒評議委員の辞任、橘美千子理事が結婚による姓と住所変更に伴い、細川美千子評議委員任命を報告。

また、美羽会新企画として「クラブOB

会」の支援や、引き続き現役学生の準会員の皆様にも支援を続ける。

学長ご挨拶

四年制大学が開校して22年目を迎えた。開学以来一番多く340名の学生を迎えることができた。留学生も開学以来、中国の学生が多かったが現在では10か国ほどの学生が学ん



でいる。国際大学らしくなってきた。
副学長ご挨拶

食物栄養学科はここ数年苦戦していたが、今年度は定員の学生を迎えることができた。4つの強化クラブがあるが、野球部に関しては3部から2部に上がる可能性が出てきた。

留学生パーティーや大学祭の時には濱下名誉会長、花川会長からひとりひとりに声をかけていただき、大切に学生のことを思っていたにいたる。今後とも羽衣国際大学を見守っていただきたい。

事務局長ご挨拶

2023年度卒業生267名卒業し、美羽会へ加入した。就職活動の学生も50%の内定。就職先は公務員、高校教員様々な分野の業種に携わることができた。

日頃から美羽会の皆様からのクラブ活動、課外活動にご支援いただいている成果というふうに認識している。

卒業生3名が事務職員として入っている。彼らに同窓会の組織と大学の関係性や、どのように支持していただいているのか認識してもらう。

【議案】

一、令和5年度活動報告・会計報告

資料を基に説明がなされ、文野会計監査より適正であることが報告され承認された。

二、令和6年後行事予定・予算案

資料を基に説明があり、審議の結果承認された。

三、会報45号について

短大1期から17期を対象に会報継続送付希望者は申込が必要となることの説明があった。

出席者の意見によりQRコードを会報に掲載することとなり、制作などの対応を桑原課長にお願いした。大学からは、今年は15ページ＋裏表紙。学生がどういった活動をしているか詳しくお伝えできるよう各部署に記事作成依頼している。

その他

美羽宝生会は来年度創部10年目になる。会員数も10名に達したので再度美羽会が主体となり運営する。それに伴い、10年前の規約を改正した。



第一回顧問会議を開催しました

日時…令和6年1月21日（日）11時

場所…美羽会室

出席者…濱下名誉会長・大島顧問

松下顧問・和田顧問

美羽会の未来像について話し合いました。



新評議委員紹介

四大21期（敬称略）



渡邊 明大



VU NGOC
KHANH
QUYNH



TRAN
TRONG HOP



NGUYEN
HOANG BAO
TRAM



横田朝飛



野田浩平



野田 京子

四大1期

令和6年度会計経費予算

(R6.4.1～R7.3.31)

区分	費目	予算額
収入	会費(21期)	6,700,000
	前年度繰越金	9,496
	催事特別費(催事準備金より切り崩し)	300,000
	合 計	7,009,496
支出	会報費	3,731,496
	活動費	2,000,000
	慶弔費	100,000
	母校支援金	600,000
	消耗品費	100,000
	通信費	150,000
	人件費	300,000
	通勤費	1,000
	雑費(振込手数料等)	2,000
	備品費	0
	福利厚生費	5,000
	福利厚生積立金	20,000
	合 計	7,009,496

以上帳簿、伝票を詳細に監査しました結果、適正であることを認めます。

令和6年3月31日 美羽会会計監査 文野奈緒美

令和5年度会計報告

(R5.4.1～R6.3.31)

区分	費目	予算額	決算額
収入	前受金会費(20期)	6,680,000	6,680,000
	合 計	6,680,000	6,680,000
支出	会報費	3,300,000	3,681,973
	活動費	2,292,000	1,591,760
	慶弔費	100,000	113,486
	母校支援金	600,000	933,787
	消耗品費	100,000	58,319
	通信費	200,000	144,939
	人件費	60,000	121,215
	通勤費	1,000	0
	雑費	2,000	5,025
	備品費	0	0
	福利厚生費	5,000	0
	福利厚生積立金	20,000	20,000
	次年度繰越金	0	9,496
	合 計	6,680,000	6,680,000

「別途収入」

自動販売機収益金	177,165	催事準備金に充当する
寄付金	149,000	運営準備金に充当する
合 計	326,165	

例

S	41	短	文	01	001
---	----	---	---	----	-----

・ 学年の通し番号
・ 期生
・ 学科
・ 短一短大 四一四大
・ 卒業年
・ 元号（S昭和H平成R令和）

□ 会員番号の見方

（宛名右下の番号）

卒業年 または期、会員番号、コース
等もご記入をお願いいたします。

・ 一口一、〇〇〇円
・ 一口一、〇〇〇円

羽衣国際大学・羽衣学園短期
大学同窓会美羽会

□ ご寄付のお願い

同窓会と母校を繋ぐため、また会の発展を願い日々活動しております。今年もご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

寄付金は郵便振替用紙（青色）にてお願いいたします。

・ 口座番号

090000329342

・ 口座名

● 会員数

19,615 名
（内留学生 1089 名）

● 準会員数

1,146 名
（内留学生 249 名）

● 特別会員

在職する専任教職員及び
退任教職員

美羽宝生会便り

今年は年頭に辰巳満次郎先生のお声がけにより学生さんを交えた集いを開くことができました。卒業生と新入生の和やかな交流は世代を繋ぎ、会を繋ぐ礎となっていくことでしょう。

〈美羽宝生会規約〉

本会は、羽衣国際大学・羽衣学園短期大学の教育理念を基とし、宝生流能楽を通して我が国の伝統・文化・礼儀・作法を体得し、自国の文化を語り体現できる、真の国際人たることを目標とする。

第3条 原則として羽衣国際大学宝生流能楽部出身者、羽衣国際大学・羽衣学園短期大学卒業生、その子女及び特別会員をもつて構成する。(一部抜粋)

令和五年より羽衣国際大学において満次郎先生による「共通特別講座」が開講され、一、二年生を中心に社会人も受講させていただいています。

「日本とは・・・」日本のわびさびの世界、特に能を軸に茶道のお点前や、数百年前の面を全員の学生に直接手に取らせたり、装束を身に付けさせていただく等、実習を伴った授業を展開くださっています。

二月には羽衣学園百周年の最終記念事業として「ファミリーコンサート」に於いて「能劇」を公演、受講生や応募された学生の皆様が舞台に立ち、観客を楽しませてくれました。



「共通特別講座」後期授業風景

2024 オープンキャンパス情報

中学校

文理特進Ⅰコース
文理特進Ⅱコース

第1回

5/25 AM 土

第2回

10/19 AM 土

プレテストを
体験しよう

①8/31 PM 土 ②11/2 PM 土

高等学校

文理特進Ⅰ類コース 進学コース
文理特進Ⅱ類コース

第1回

9/21 PM 土

第2回

10/19 PM 土

第3回

11/9 PM 土

第4回

11/30 PM 土

中学・高校共通イベント

入試個別相談会(学校見学会も同時開催)

12/7 PM 土

12/14 AM 土

12/21 AM 土

高校

放課後のクラブ
体験Week

9/4 木

9/21 土

お問い合わせ(入試広報部) TEL 072-265-7561(代)



入試イベント
参加方法と詳細情報は
WEBでCheck!!

さらなる飛躍へ

新たな100年の
歴史創造



羽衣学園 中学校
高等学校

あなたの“のびしろ”が、きっと広がる。



世界を感じる大学。
羽衣国際大学
HAGOROMO UNIVERSITY OF INTERNATIONAL STUDIES



HAGOROMO OPEN CAMP₂₀₂₄US

SCHEDULE 来場型で実施 事前予約制

6.23^土 / 7.14^土 / 7.21^土 / 8.4^土 / 8.17^土 / 9.15^土 / 10.6^土

開催時間 10:00 - 15:00 | 受付時間 09:30 - 14:30 | ランチタイムあり

12.8^土

開催時間 10:00 - 13:00 | 受付時間 09:30 - 12:30 | ランチタイムなし

現代
社会
学部

現代社会学科

経済・経営コース
国際英語コース
観光コース
スポーツコース

放送・メディア映像学科

放送・メディアコース
映像コンテンツコース
情報システムコース

人間
生活
学部

人間生活学科

食クリエイトコース
【製菓衛生師養成課程】
ファッションデザインコース
住空間デザインコース
こども教育コース

食物栄養学科

【管理栄養士養成課程】

医療栄養コース
フードデザイン・食育コース
スポーツ栄養コース
グローバル栄養コース

▼事前予約はこちら▼



ファミリー優遇制度 ～志願者本人対象～

志願者の親、兄弟・姉妹が「羽衣学園短期大学」「羽衣国際大学」の卒業生または在学学生の場合、「入学金全額免除」になる優遇制度です。

双子が同時入学する場合も本制度は適用されますが入学手続き後の申請となります。

3年次編入については、本人が卒業生の場合「入学金」「同窓会費」が免除となります。

兄弟・姉妹優遇制度 ～兄弟・姉妹対象～

ファミリー優遇制度を申請した志願者が入学した時点で、志願者の兄弟・姉妹が「羽衣国際大学」の在校生の場合、上記のファミリー優遇制度に加え、兄・姉の授業料が免除になる優遇制度です。

双子が同時入学された場合にも本制度は適用されますが、入学手続き後の申請となります。

減免内容：前期 100,000 円 後期 100,000 円（年間 200,000 円）

減免期間：兄・姉 4 が卒業するまで

※上記のファミリー優遇制度の申請に不備がある場合は、兄弟・姉妹優遇制度の適用はできません。



概要

参議院議員（前・滋賀県知事）の嘉田由紀子さんを招聘。第一部では「近い水・遠い水、近い食・遠い食～なぜ私たちは平和な世界を求めるのか？～」と題する基調講演を、つづく第二部では、中川恵学長と「環境・政治・女性参画を語る」と題する対談を行った。

創立 100 周年を迎える羽衣学園のプレ事業として開催。重要無形文化財総合指定保持者の能楽師であり、羽衣学園学術文化顧問の辰巳満次郎師による演目「石橋連獅子」。

創立 100 周年を迎える羽衣学園のプレイベントとして開催。第一部の式典では松園会会長喜多様がこれまでの歩みと学園への思いを語られました。第二部は松園会合唱団による「糸」「いのちの歌」などの名曲ご披露と中高吹奏楽部の演奏。第三部は堺シティオペラによる特別公演「八十日間世界一周」他 11 曲。

2023 年度から大阪で教諭として活躍している卒業生 2 名による座談会を実施。梨木教授（教職課程委員長）からの問いかけに応じて語られる、体験談や同僚との人間関係、実際に授業で使用されたパワーポイントの紹介等は、後輩学生にとって刺激的なもので、「夢」「希望」を分かち合う座談会となった。

地元・羽衣、東羽衣地区の歴史を写真集としてまとめられた柳本徳之氏（第 1 3 区東羽衣あいあい会会長）を招致。

杉原充志教授（学長特別補佐）を進行役に、柳本氏と中島智准教授（現代社会学科、地域文化政策）の特別対談を実施。

市役所と国立大学法人の現場で活躍中の卒業生 2 名が登壇。現在の仕事内容、やりがいと苦労話、さらに公務員試験の勉強中の秘話などを当時の指導教員である、杉原充志教授（学長特別補佐）を聞き役に座談会を実施。

午前の部では、教育評論家・法政大学名誉教授の尾木ママこと尾木直樹先生をお招きし、激変する日本の教育～ポストコロナの AI 時代を生きる力～と題してこれからの社会で必要とされる力とは何かについてご講演いただきました。また、放送・メディア映像学科制作の記念 MOVIE や沿革 MOVIE で学園の歩みを楽しんでいただき、午後の部では、大学の地域連携の取組みとして羽衣駅周辺紹介映像作品の発表や高校ダンス部のパフォーマンスなど学園の学生・生徒の活躍を紹介しました。

創業者・島村育人が掲げた教育理念に賛同した地域の人々から多大な支援を得て泉州に地に誕生した羽衣学園。地域への感謝を込めて掲げた 100 周年事業のスローガン「地域とともに これからも」を一般公開講座の基調テーマに選定。2 年間にわたり 12 名の学内外の講師がそれぞれの専攻の視点からオムニバス形式で講義を紡ぎ、教育の重要性、学問の先端性、人間教育のあり方を社会に提言する講座としました。

学校法人羽衣学園学術文化顧問 辰巳 満次郎氏（宝生流シテ方楽師）の演出・出演による能劇「HAGOROMO」を上演しました。（詳しくは P30 教育後援会をご参照ください）

概要

羽衣をモチーフに様々なつながりを一本の曲線で表現。カラスキームは「学園（教職員・スタッフ）」「生徒（在校生・OB・OG）」「保護者（家族）」「まだ見ぬ入学生」「地元」「世界」という学園を構成する 6 つのステークスホルダーを表しており、多様性とワクワク感の熟成を意図している。

大正 12 年 4 月の開学以来、地域のチカラによって成り立った羽衣学園。時を経て、地域との連携は、中高・大学とともに課外活動や授業などを通じて受け継がれている。この繋がりがこれからもずっと続くように、そんな思いをこめて生まれたスローガン。

2023 年に創立 100 周年を迎えた羽衣学園は「100 周年記念サイト」を開設。100 周年にまつわる学園の歴史や記念行事などの情報を発信している。

【第 1 弾】ありがとうメッセージ&フォト

「100 周年記念企画」の第 1 弾として、学園に関係のある「モノ・コト・ヒト」へのありがとうメッセージフォト（写真）を募集し、公式Instagramに掲載。100 周年を迎える今だからこそ言える感謝のメッセージを募集。

【第 2 弾】はごろも思い出記念館

「100 周年記念企画」の第 2 弾として、羽衣学園にゆかりのある 写真を募集し、公式Instagramに掲載し、「写真記念館」に懐かしい写真を集めてみました。

【第 3 弾】100 字で綴る感謝のカタチ

「100 周年記念企画」として、羽衣学園にまつわる感謝の気持ちを 100 字で綴った作品で応募いただき、コンテストを開催。学園への熱い思いが伝わる作品ばかりでした。

創立 100 周年を記念したスペシャルムービー。本動画は羽衣国際大学放送・メディア映像学科の協力により完成した。羽衣学園の現役生徒・学生、卒業生たちが多数出演。

創立 100 周年を記念したスペシャルムービー。本動画は羽衣国際大学放送・メディア映像学科の協力により完成した。ナレーションは羽衣国際大学の卒業生が担当。

【100 周年記念事業】



【主催事業】

No.	事業名	主催者	期日	会場	
1	羽衣国際大学 開学20周年 記念講演会	羽衣国際大学	2022年9月23日(金)	羽衣学園講堂	
2	第38回 羽衣国際大学能楽鑑賞会	羽衣国際大学	2022年10月22日(土)	アプラたかいし大ホール	
3	羽衣学園高等学校 松園会95周年記念式典	松園会	2022年10月23日(日)	羽衣学園講堂	
4	現職&若手卒業生による「夢支援・教職座談会」	夢支援プロジェクト	2023年7月23日(水)	羽衣国際大学	
5	潮風と松風薫る羽衣のまち(特別座談会)	教育後援会	2023年7月29日(土)	羽衣国際大学	
6	現職&若手卒業生による「夢支援・公務員座談会」	夢支援プロジェクト	2023年8月6日(日)	羽衣国際大学	
7	学校法人羽衣学園創立100周年記念式典・祝賀会	学校法人羽衣学園	2023年10月21日(土)	ホテル アゴーラリージェンシー 大阪堺	
8	羽衣国際大学 第37回一般公開講座 第38回一般公開講座	羽衣国際大学	第37回:2022年10月~12月 第38回:2023年10月~12月	羽衣国際大学	
9	ファミリーコンサート 創作能劇「HAGOROMO」	教育後援会	2024年2月17日(土)	羽衣学園講堂	

【PR 事業】



100周年記念MOVIE



学園沿革MOVIE



No.	事業名	
1	100 周年記念ロゴマーク	
2	100 周年記念スローガン「地域とともに これからも」	
3	「100 周年記念サイト」を開設	
4	100 周年記念3 企画	
5	100 周年記念 MOVIE	
6	学園沿革 MOVIE	

学校法人羽衣学園創立100周年・羽衣国際大学開学20周年記念事業 寄付金募集趣意書

寄付金募集要項(概要)

名 称	学校法人羽衣学園創立100周年・羽衣国際大学開学20周年 記念事業募金
目 的	周年事業を記念とした学園の教育研究活動の振興と充実
目標金額	2億円
募集期間	令和4(2022)年4月1日～令和9(2027)年3月31日(5年間)
募集対象	趣旨にご賛同いただける個人、法人および団体 (在学生、卒業生、教職員、学園関係者、企業、一般、一般有志など)

使 途

学園の教育研究活動の振興・充実を図るための教育環境の整備に充当

中学校・高等学校

- 施設設備整備
(食堂・特別棟など)
- グラウンド人工芝化



大 学

- 施設設備整備
(DX事業など)



お申込みについて

お申込金額

個 人 の 方 | 1口 1万円 (1口未満のご寄付もお受けいたします)

法人・団体の方 | 1口 10万円 (1口未満のご寄付もお受けいたします)

申込み方法 ● インターネット …… 学園ホームページの「寄付金募集」専用サイトから
● ゆうちょ銀行 …… 指定の「払込取扱票」(振込用紙)で郵便局から



寄付者の特典

この記念事業募金にご寄付いただいた方全員のご芳名を「寄付者芳名録」に記載いたします。
広報誌等にご芳名を掲載させていただく場合がございます。掲載を希望されない場合は、寄付金
お申込みの際に振込用紙等でその旨をお知らせください。

税制上の優遇措置

ご寄付いただきました金額につきましては、以下の基準により税制上の優遇措置を受けることができます。寄付金の入金確認後、領収書と寄付金控除にかかる証明書をお送りいたします。詳細
につきましては、学園ホームページの「寄付金募集」専用サイトをご確認いただくか記念事業事務局までお問い合わせください。

学友会だより

大学祭

HA☆GO祭 テーマ:「百花繚乱」

日程: 2024年11月2日(土)、11月3日(日)

テーマに掲げた「百花繚乱」にはいろいろな花が美しく咲き乱れるという意味があり、すべての学生に咲き誇ってほしいという想いを込めて決定しました。今年度も通常開催で実施できることになりましたので、昨年以上に学生、来場者の方々が笑顔の花を咲かせられるようにHA☆GO祭を盛り上げていきます。卒業生の皆様、ぜひお越しください。学友会執行部一同お待ちしております。

※変更の可能性あり



卒業パーティー

3月20日に4号館2階の食堂で卒業生に向けた卒業パーティーを開催しました。昨年までは新型コロナウイルスで開催を中止していましたが、今年は無事に開催することができました。卒業パーティーでは、羽衣駅周辺にある飲食店のご好意でコロッケ・中華料理やドーナツの提供を受け、パーティー後半ではBINGO大会をして卒業生の皆さんに喜んでもらいました。

新入生歓迎会

4月3日に4号館4階のスポーツホールで新入生歓迎会を開催しました。

新入生歓迎会では学科を超えて学生同士で交流ができるように、10個のチームに分かれて伝言ゲームなどを行いました。昨年よりも参加者が増え、参加した新入生から「楽しかった!」と笑顔で学友会スタッフにお礼を言ってくれました!



学生活動について

ボランティア活動

本学では、年間多くのボランティア活動依頼があり、学生を派遣しています。特に近隣地域からのご依頼については、高い評価を頂き、学生が地域の方々と交流できるよい機会となっています。



留學生活動

留学生歓迎交流会

2023 年 6 月 4 日



本交流会は留学生、日本人学生、教職員が共にすることで、お互いに理解を深め、連帯感を持つことを目的として実施しています。2023年度は吹田市の万博記念公園内にある「生きているミュージアム ニフレル」(水族館)と国立民族学博物館へ行きました。2024年度は海遊館、大阪港めぐりをする予定です。

新春パーティー

2024 年 1 月 31 日

旧正月の時期に、新春パーティーを開催しています。同窓会美羽会や教育後援会からご支援いただき、留学生と日本人学生がゲームやおしゃべりを通じて楽しく交流するイベントとして今年も開催することができました。今年は「競技かるたサークル」の学生たちが競技かるたを実演してくれて、留学生が日本文化を知る良い機会となりました。



キャリア支援課だより

超早期化・超加速化している企業の採用ニーズに対応するため、キャリア支援課では常に企業との交流・連携を深め、企業の求人動向を見極めながら、就活に必要な最新情報を随時学生に発信しています。

キャリア支援課では、1年生からキャリア支援を行い、学生一人ひとりに寄り添い、卒業時はそれぞれが志望の進路に進めるよう、しっかりとサポートしてまいります。

2024年3月卒業生の主な就職先：

【現代社会学部】大阪商工信用金庫／堺市農業協同組合（JA 堺市）／いずみの農業協同組合（JA いずみの）／（株）東京コンサルティングファーム／関西航空サービス（株）／エスアイエススターゲイトホテル（株）／（学）エール学園／大東建託（株）／青二プロダクション／（株）FM コザ／（株）泉放送制作／（株）クリエイティブ30／（株）テクニコ／和歌山市役所

【人間生活学部】合同会社 PVH ジャパン／（株）ジェイアール西日本ファッショングッズ／（株）東京芸夢／（株）近鉄リテーリング／ファミリー庭園（株）／大阪市教育委員会（教員）／独立行政法人地域医療機能推進機構／大阪中河内農業協同組合（JA 大阪中河内）／（医）医誠会／（医）同仁会 耳原総合病院／（医）生樹会 渡辺病院／独立行政法人国立病院機構 近畿グループ／日清医療食品（株）関西支店／（株）アサヒウェルネスフーズ／（株）LEOC／エムサービス（株）／京都市教育委員会等

○キャリアカウンセラーによるサポート体制及び様々な就活支援イベント

- 「キャリアコンサルタント」の国家資格を有している3名のスタッフが、一人ひとりの学生に対して、自己分析、履歴書作成、模擬面接など、就活の伴走者として様々なサポートをしています。また、学内合同企業研究会や学内採用選考会などの就活支援イベントで多くの内定を獲得しています。プロカメラマンによる履歴書用写真撮影会、メイクアップ講座も開催しています。
- また、本学のオフキャンパスの一つである、夏季と春季のキャリア実習・インターンシップには、多くの学生が実習に参加し、職場・社会体験等の就業体験をし、社会に出るための経験を積んでいます。



合同企業研究会



インターンシップ実習

キャリア支援課では、新卒求人と夏季・春季のインターンシップ実習のお受入れを広く募集しております。

キャリア支援課 TEL：072-265-7400

MAIL：career@hagoromo.ac.jp

強化クラブ

卒業生の皆様、いつも母校の教育振興にご支援をいただきありがとうございます。

美羽会が、短期大学から四年制大学の改組転換を経て、なおも継続していただいていることに感謝申し上げます。卒業後数か月の社会人1年生から、数十年の人生を歩まれた方が、一堂に会することができる場合は、同窓会しかありません。益々のご発展を祈念しております。

羽衣国際大学は、2022年度新たに大学のスポーツ振興並びにスポーツを通じた人材育成を目的として、スポーツ振興課を設置しました。2023年度には、強化指定クラブ（硬式野球部、女子ソフトボール部、女子駅伝部、バドミントンクラブ）が揃ってインスタグラムを開設しました。お時間ございましたら、各クラブのインスタグラムをフォローしていただき、後輩たちが頑張っている姿を応援してください。

女子ソフトボール部 紹介

**強く、たくましく、
そして愛される人に!!**

スローガン 1番であれ、最高を目指せ!

活動内容

全員がワンプレイにこだわり、力を合わせ、
いいチームを作っていく。
失敗を恐れず、新たに挑戦し続ける気持ちを忘れない。
礼儀を大切に、かかわるすべての人に
感謝の気持ちを持つ。



2024年度 公式戦の予定

4月 春季リーグ戦
5月 全日本総合選手権大会
大阪府予選会
8月 西日本インカレ
9月 全日本インカレ
9月 秋季リーグ
11月 新人戦

主な戦績(2023年度)

全日本総合大阪府予選会
1回戦敗退
2023年度 秋季リーグ戦
2部8位

硬式野球部 紹介

**野球を通して自己を磨き
人生を切り拓く**

9度目のリーグ優勝と5度目の昇格を果たす



スローガン

- ・礼儀正しい大学野球部
- ・文武不岐を目指す大学野球部
- ・高校より感動できる大学野球部
- ・皆から愛される大学野球部

活動内容

野球を通じて人間形成を図ります。
学生の本分は勉強、学生野球の本分は練習です。
公式戦も大切ですが、それよりも大切なのは、
日々の練習だと思っています。

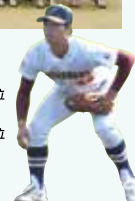


2024年度 公式戦の予定

4月 春季リーグ戦・入替戦
5月 プレフレッシュリーグ
9月 秋季リーグ戦・入替戦
11月 新人戦 開催予定

主な戦績(2023年度)

2023年度 春季リーグ戦
近畿学生野球連盟 三部リーグ4位
2023年度 秋季リーグ戦
近畿学生野球連盟 三部リーグ2位
2023年度 新人戦 2回戦



指導者紹介



**部長
朝西 知徳** (本学 現代社会学科教授)

経歴
旭川大学(現・旭川市立大学)
筑波大学大学院体育研究科
(体育心理学)
指導歴
山梨・日本航空高校 コーチ
茨城・鹿島学園高校 監督
鳥取・米子商業高校 監督
(現・米子松蔭高校)
大阪・羽衣国際大学 監督
大阪・羽衣学園高校 監督(初代)
※夏の甲子園大会出場1回、中国大会
出場6回(最高ベスト4)
※監督として通算141勝(公式戦)



**総監督
竹之内 雅史**

神戸川・鎌倉学園高校では、内
野手として夏の甲子園出場。
日本通運(社会人日本一)
を経て、西鉄ライオンズ・
阪神タイガースなどで主軸
打者として活躍。引退後は、
阪神タイガース・タイエー
ホークス・横浜ベイスターズ
などで、コーチ・二軍監督を
務める。



**監督
伊丹 康治** (本学職員)

経歴
日本体育大学出身(捕手)
明治神宮野球大会(ベスト4)
大学野球選手権大会(ベスト4)
指導歴
●1999～2006年
和歌山・初芝橋本高等学校
コーチ・監督
第83回全国高等学校野球
選手権大会(夏の甲子園)出場
●2009～2016年
大学野球部副部長、コーチ
●2016年秋
大学野球部監督に就任

指導者紹介



**監督
岡本 耕一**

経歴
同志社大学卒業後、英語科
教員として教壇に立つた
が、40年間にわたり女
子ソフトボール部の顧問
を務める。
その間、チームを全国高校
総合体育大会、近畿大会に
導く。



**部長
森本 和義**
(本学 現代社会学科教授)

経歴
1987年
同志社大学商学部卒業
1991年
大阪市立大学博士
(経営学)

UNIVAS AWARDS2023 – 2024 で最優秀賞受賞

一般社団法人大学スポーツ協会（UNIVAS）が主催する UNIVAS AWARDS において、人材育成支援に関する優秀取り組み賞で、最優秀賞を受賞しました。

※ UNIVAS は、2019 年に創設され全国 221 大学が所属。大学スポーツを通して、学生の人間力を高め、多様な世界に解放し、よりよい自分、よりよい社会へと導くために、様々な活動や大学に対して支援を行っています。



バドミントンクラブ紹介

学生スポーツライフを通じてタフに、そして幸せになるよう学ぼう

スローガン

Act by yourself & open your future !
自ら動き、未来を切り拓け！
～自身の可能性とクラブの魅力を高めていこう～

活動内容

失敗を恐れず、まずは自ら動く。わからないことは考え、調べ、聞いたり、確認したり。活動を通じて、様々な場面で的確な判断・行動ができるよう経験を積み、将来の可能性を高めていけるよう日々過ごしましょう。



2024年度の主な大会スケジュール

- 4月下旬～5月上旬 関西学生春季リーグ(団体)
- 5月中旬～下旬 大阪総合選手権(個人)
- 6月中旬 関西学生選手権(個人)
- 7月 国スポ代表選考会(各府県別・個人)
- 8月中旬 国スポ各地区ブロック予選
- 8月下旬～9月上旬 西日本学生選手権・岡山(団体・個人)
- 9月上旬～下旬 関西学生秋季リーグ(団体)
- 9月下旬 近畿総合選手権(個人)
- 10月上旬 国民スポーツ大会(佐賀県)
- 10月中旬 全日本学生選手権
(出場権獲得の場合、団体・個人)
- 11月上旬～中旬 関西学生新人戦(個人)
- 12月 大阪学生選手権(団体リーグ)
- 2月下旬～3月上旬 大阪学生選手権(個人)



全国大会を目指してがんばっています!!

主な戦績(2023年度)

- 女子
- 関西学生春季リーグ 二部3位
 - 関西学生秋季リーグ 二部4位
 - 全日本学生選手権
ダブルス初出場(近藤・柏瀬組)
 - 関西学生新人戦
Bダブルス・優勝(山川・小川組)
 - Bシングルス・3位(山川)
 - 大阪学生選手権(団体戦)
一部リーグ・準優勝

- 男子
- 西学生春季リーグ 三部優勝
(入替戦勝利・二部昇格)
 - 関西学生秋季リーグ 二部6位
 - 関西学生新人戦
Bダブルス・準優勝(竹内・田村組)
 - 大阪学生選手権(団体戦)
二部リーグ優勝(入替戦勝利・一部昇格)

- 男女出場
- 西日本学生選手権、関西学生選手権
大阪総合選手権、近畿総合選手権



指導者紹介

顧問：中村絵美(食物栄養学科教授)
コーチ：岡村 充
フィジカルコーチ：空 敬太



監督 喜多 努
(現代社会学部准教授)

強化クラブ発足9年目。昨年度よりスタッフ増強で顧問に中村先生が就任。コーチに1期生の岡村コーチを迎えサポート体制を強化し成績向上中。全国大会(インカレ)は女子ダブルスで初出場しましたが、クラブとして関西学生リーグでの女子・男子共に一歩入りを目標に日々レベルアップに挑戦しています。引き続き、多世代間の交流を通じ、クラブ生の学びの意欲を高めること、コート内の強化だけでなく、コート外や運営レベルで様々な経験を積み上げ総合的な視点からそれらの成長に繋がっています。

女子駅伝部紹介

社会で活躍、人生を豊かに輝ける女性へ

スローガン

「共に備えよ、常に挑戦」

何事にも積極的に取り組むことで、道は自然と開けます。
全日本大学駅伝と富士山女子駅伝への出場を目標に、笑顔あふれるチームワークで様々な困難を乗り越える。



走るメニューと同様に筋力トレーニングも集中して取り組んでいます



オンオフを切り替えて縦横のコミュニケーションを大切にしています!

2024年度公式戦の予定

- 5月 関西学生選手権
- 7月 西日本学生選手権
- 9月 関西学生対抗女子駅伝
- 10月 全日本学生選手権
- 10月 関西学生種目別選手権
- 1月 関西学生ハーフマラソン
- 2月 全日本びわ湖クロスカントリー
- 2月 全国招待大学対抗男女混合駅伝

主な戦績

- 関西学生対抗女子駅伝 11位
- 全国招待大学対抗男女混合駅伝
- 関西学生連選抜 4区 区間 4位
- 関西学生ハーフマラソン 4位
- 全日本びわ湖クロスカントリー 7位

実業団もよく使用されているコースで走り込みました

北海道合宿



女子駅伝部 HP
<https://hgmekiden.com>



指導者紹介



大阪体育大学を卒業後、高校教師として陸上競技を指導し、全国インターハイや国民体育大会で入賞する選手を多数輩出しました。また、トレーナーとしては、世界陸上競技選手権やラグビー日本代表のサポートを行いました。世界を転戦した経験を生かし、トレーニング法を研究し、科学的根拠に基づいた指導法を確立しました。
日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー
日本スポーツ協会公認クラブマネージャー
日本トレーニング指導者協会公認上級トレーニング指導者
経営学修士(MBA)
鍼灸師

北海道の景色を堪能しながら走り込みました。



【国際交流・海外研修】

卒業生の皆様、在学生の保護者の皆様、こんにちは。

共通教育開発センター（CSD）は、2022年度から教職協働組織となり、現在2名の教員、4名の職員で、全学共通教育科目の企画、検定資格等の取得支援、国際交流・海外研修の推進、特待生プログラム（「グローバル・チャレンジ・プログラム（GCP）」）の運営、羽衣学園高校との高大連携事業などを担当しています。ここでは、担当業務の一つである国際交流・海外研修についてご報告いたします。

○ 2023年度の海外研修、交換留学実績

羽衣国際大学では、長く続いた新型コロナウイルス感染症の影響が薄らいだ一昨年度から交換留学、海外研修が復活しました。2022年度は延べ19名の学生が海外研修、交換留学に参加し、2023年度は下記の通り、35名の学生が海外に飛び立ち、研修目的を果たして無事帰国しています。

【2023年度 本学学生参加した海外研修名、派遣先大学、派遣期間、派遣人数】

派遣先大学名	派遣先国	派遣期間	派遣人数
サンフランシスコ州立大学 San Francisco State University	アメリカ	2023年7月10日～7月21日	1名
		2024年2月19日～3月1日	1名
		2024年2月19日～3月15日	4名
USLS(国際学生リーダーシップシンポジウム) University Scholarship Leadership Symposium	タイ	2023年8月1日～8月4日	2名
釜山外国語大学校 Busan University of Foreign Studies	韓国	2023年8月7日～8月25日	2名
湖西大学 Hoseo University	韓国	2023年8月7日～8月19日	6名
弘光科技大学 Hungkuang University	台湾	2023年8月7日～8月19日	2名
SPSCC サウス・ピュージェット・サント・コミュニティ・カレッジ South Puget Sound Community College	アメリカ	2023年8月13日～8月26日	6名
マッセー大学 Massey University	ニュージーランド	2023年8月20日～9月2日	11名

○ 海外研修プログラムの紹介

それでは 2023 年度に本学学生が参加した海外研修について紹介いたします。

1. アメリカ・ワシントン州 SPSCC Summer Camp

SPSCC での Summer Camp には、6 名の学生が参加しました。午前中の英語授業では実用的な英会話を学び、午後は現地の学生と共にマウンレーニアハイキングやシアトルツアー、野球観戦等を楽しみました。参加学生からは、「現地の学生が積極的に交流してくれたおかげで、英語を怖がらずに話すことが出来るようになった。」等の声が聞かれました。



2. ニュージーランド・オークランド マッセー大学 夏期研修

マッセー大学の夏期研修には GCP の 1 年生 11 名が参加しました。学生達は現地家庭に 2 週間ホームステイしながら、英語やニュージーランド文化について学びました。参加学生からは、「新しい文化や価値観に触れることで、もっと様々な文化を学びたい、色々な国で新しいことを体験したいと思うようになった。」等の声が聞かれました。



3. タイ・バンコク USLS（国際学生リーダーシップシンポジウム）

USLS には、2 名の学生が参加しました。国際社会が抱える課題について、著名なゲストスピーカーによる講演を聞き、英語で各国の参加者と意見を交換したり、ボランティア活動をおこないました。参加学生からは、「SDGs に関する講演が多く、とても興味深かった。」「世界各国の学生と交流でき、刺激を受けた。」等の声が聞かれました。



○ 新規海外協定校

最後に 2023 年度、以下の新たな海外協定校が誕生したことを報告いたします。

弘光科技大学（台湾）

グリフィス大学（アイルランド）

培花女子大学（韓国）

共通教育開発センター（CSD）では、一人でも多くの羽衣国際大学の学生に海外で学ぶチャンスを提供できるよう、今後も新たな協定校を開拓し、魅力的なプログラムを提供してまいります。

地域貢献活動

《大学のふるさと》 羽衣国際大学×湯浅町

■わくわくチャレンジ「料理教室」2023年8月9日

湯浅町教育委員会主催の「わくわくチャレンジ教室」で人間生活学科食クリエイトコース生が山本幸恵講師監修のもと、小学校高学年 18 名を対象に、湯浅町の特産物を使ったメニューで料理教室を湯浅小学校で開催しました。5 班に分かれ、各班に学生たちが調理指導に付き、野菜の皮むきから料理の盛り付けまでを子どもたちで行い、全班が昼食に間に合うように仕上げることができました。

《メニュー》○ビーンズカレー（湯浅産の夏野菜使用）○ポテトサラダ（湯浅の白みそ使用）○みかんゼリー（湯浅のみかんジュース使用）



■わくわくチャレンジ「ミサंगा教室」2023年8月9日

「料理教室」と同日の午後、人間生活学科ファッションデザインコース生が光松佐和子教授監修のもと、小学校低学年 14 名を対象に、ミサंगा作りの教室を湯浅駅舎内の「えき蔵」で開催しました。料理教室の学生たちもアシストに入り、児童たちの個性とセンスが光るミサंगाに仕上げるお手伝いをしました。



地域貢献活動

■「プロジェクト演習」によるフリーペーパー「はごプロ VOL.3」発行

課題解決型授業「プロジェクト演習」の令和5年度後履修生による「フリーペーパー作成による大学周辺の地域再発見と魅力発信プロジェクト」第3弾を実施しました。〈寄り道して帰りたくなるまち〉〈後輩や新入生に紹介したくなるまち〉〈ホームカミングしたくなるまちづくり〉を志し、取材から記事の執筆、ペーパーの編集・発行・配布まで学生たちが行います。今回は諏訪ノ森・船尾・石津エリアを巡り、フリーペーパー「はごプロ VOL.3」にまとめました。阪堺電車、石津太神社、三吉屋精肉店、長谷川牛乳店、御屋敷再生複合施設「遊」などを紹介し、地域の魅力発信とともに学生たちにとって自分たちが学ぶ大学地域に対する愛着を育む活動となりました。



■堺市立西図書館で「おはなし会」開催 2023年9月

4年ぶりの開催となった堺市西図書館主催の「いろいろなことばで絵本をたのしもう」にグローバル・チャレンジ・プログラム（GCP）特待生2名による英語の絵本の読み聞かせとベトナム留学生1名のベトナムの絵本の読み聞かせと文化紹介を行いました。



■高石市立図書館で「おはなし会」開催 2024年1月

人間生活学科家庭科教諭課程履修性12名（2年・3年）が、おはなし会を開催しました。参加学生たちは、高石市立図書館の司書から事前講習を受けたのち、3班に分かれ、各班テーマを決めて絵本や数え歌などの選定を行い、当日子どもたちに披露しました。



■浜寺公園開園 150 周年記念 浜寺公園プロモーションビデオ制作 2022年4月～2023年11月

放送・メディア映像学科生総勢17名が1年7か月かけて、浜寺公園開園150周年記念プロモーションビデオを2作制作しました。1作目は公園の四季と行事、施設を紹介。ゆるキャラのパーキ君とローズちゃんの出逢いと宝探しを通して公園の美しさと楽しさを紹介するストーリーを学生たちが創作し、地上班とドローン空撮班に分かれて四季折々のシーンを撮影しました。2作目は公園の歴史を紹介。「公園」となる遙か昔、万葉の時代から名勝地と謳われた証から公園として歩んだ波乱万丈の歴史まで、樹齢300年を超える老松が語ります。右のQRコードからYouTube動画をぜひご覧ください。浜寺公園HPからもご覧いただけます。



YouTube

浜寺公園
～150年の
歴史～



YouTube

パーキ君と
ローズちゃん
の浜寺公園
DEトレジャー
ハント



教育後援会

羽衣国際大学・羽衣学園短期大学 教育後援会発足総会

開催日：2023年7月29日（土）

会場：羽衣国際大学

座談会：「潮風と松風薫る羽衣のまち」

登壇者：柳本 徳之（第13区東羽衣あいあい会会長）

杉原 充志（羽衣国際大学学長特別補佐・現代社会学科教授）

中島 智（現代社会学科准教授）

2023年4月に羽衣国際大学保護者会および羽衣国際大学親羽会（保護者会役員のOB・OGの会）を母体とした羽衣国際大学・羽衣学園短期大学教育後援会を発足致しました。

2023年7月には、発足記念として会員を対象に教育後援会の目的や事業活動紹介のための発足総会の開催とともに、大学が立地している羽衣・東羽衣地区の歴史を振り返る特別座談会を開催いたしました。

地元在住の柳本徳之氏をお招きし、柳本氏撮影による懐かしい羽衣地区の様子を納めた写真の数々をスクリーンに投影しながら、杉原教授と中島准教授とともに羽衣地区の歴史的な背景や文化についてご紹介いただきました。



日帰り研修旅行

実施日：2023年12月2日（土）

研修先：滋賀県江八幡市およびラ コリーナ近江八幡

参加者：51名

教育後援会会員同士の交流と研鑽を目的としたバス旅行を企画開催いたしました。

中川学長、石川副学長、羽衣国際大学・羽衣学園短期大学同窓会美羽会の濱下名誉会長、花川会長にもご参加いただき、近江商人の町として知られる近江八幡市内の歴史的建造物郡保存地区や八丁堀をボランティアガイドによる解説付きで散策しました。散策後には近江牛西川さんにて近江牛ランチに舌つづみ。食事を挟んで会員同士も距離が縮まりました。

その後、株式会社たねやが運営するラ コリーナに移動し、焼きたてのパウムクーヘンを楽しんだり、家族や友人へのお土産を購入するなど充実した研修旅行となりました。



保護者対象教育懇談会

実施日：2023年11月4日（土）

会場：羽衣国際大学

参加者：33名



在学生保護者に向けて、普段の学生生活、成績状況、就職・進路の状況などを知っていただく機会として開催している教育懇談会。新型コロナウイルスの影響でのZoomによるオンライン開催を経て、2023年度は3年ぶりに対面実施にて開催いたしました。

第1部では、株式会社マイナビ就職情報事業本部関西ブロック長の香田祐介氏による保護者のための就活セミナーや大学職員による羽衣国際大学での海外研修・国際交流活動の紹介、教員免許取得支援などの紹介があり、参加者のみなさんは熱心にメモを取っていました。教員も参加した昼食交流会の後は、教員との個別相談も行われ参加者からはアンケートを通じて「貴重なお話がきけて良かったです」「大学での子供の様子がよくわかりました」などのお声を頂戴しました。

ファミリーコンサート

開催日：2024年2月17日（土）

会場：羽衣学園講堂

演目：能劇「HAGOROMO」

出演：辰巳満次郎（天女）、辰巳大二郎（白竜）、羽衣国際大学学生有志（漁師、天女）

演奏：貞光智宣（笛）、上田敦史（小鼓）、森山康幸（大鼓）、前川光範（太鼓）、辰巳孝弥（地謡）、石黒実都（後見）、花輪裕美（パイプオルガン）、羽衣学園中学・高等学校吹奏楽部



2023年度のファミリーコンサートでは、学校法人羽衣学園創立100周年記念事業として、学校法人羽衣学園学術文化顧問のシテ方宝生流能楽師 辰巳満次郎氏の演出・出演による能劇「HAGOROMO」を上演いたしました。

能劇「HAGOROMO」は能の演目である「羽衣」を下地に、学園創立100周年をお祝いする意味を込めて辰巳満次郎先生が制作されましたが、講堂設置のパイプオルガンや羽衣学園中学・高等学校吹奏楽部の演奏を劇中に取り入れ、放送・メディア映像学科生が制作したアニメーション動画を背景に在学生有志が漁師役や天女役として辰巳先生たちと舞を舞うなど、当日ご来場いただいた約700名の観客のみなさまとともに学園全体を挙げて創立100周年を大いに盛り上げました。ご来場のみなさまからはアンケートを通じて「皆様のすばらしいお声、ゆったりした音楽、踊り、とても良かったです」「能と学生たちの共演が興味深かった」など多くの声が寄せられました。



羽衣国際大学・羽衣短期大学教育後援会

会長 目野祐子

教育後援会発足一年を迎えて

卒業生の皆様に置かれましては、いよいよご壮健のこととお慶び申し上げます。
羽衣国際大学・羽衣短期大学教育後援会会長を務めさせて頂いております。目野祐子と申します。
この度は、教育後援会発足1周年を迎えるにあたり、多大なるご支援をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。
令和5年に発足した教育後援会ですが、これまで在学生の保護者のみで組織されていた「保護者会」と、お子様が卒業された保護者で組織されていた「親羽会」とが新旧の垣根を超え共に活動して参りました。

家計急変学生に対する一時給付金、強化クラブのコーチ・監督報酬の支援、保護者向けの教育懇談会など、大規模校ではないからこそ学生や保護者、教職員と近い距離で実現できる事も多かったと実感しています。
今後、学生たちが夢を追い、自らの可能性を最大限に発揮できる環境を整えてまいります。引き続き、皆様の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

改めて、この一年間のご支援に深く感謝するとともに、今後とも教育後援会の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

授業公開講座について

社会人一般の方を対象に「授業公開講座」を開講しています。本学の授業を在学生と共に受講いただくものになります。単位の認定は行ないませんが、全15回の授業の3分の2以上を聴講された方に「修了証書」を授与いたします。

開講科目等募集要項については、前期、後期ともホームページでご案内しますので、ぜひ受講をご検討ください。

聴講料 1科目につき
8,000円(全15回分)

各種証明書の発行について

卒業生の方が転職、進学、資格取得等のために各種証明書が必要な場合には、本学ホームページから「証明書交付願」を印刷、所要事項を記入し、手数料相当額の切手・返信用封筒(切手を貼付し住所・氏名を明記)・身分証明書のコピーを同封の上、教務支援課へ郵送してください。なお、直接来学される場合は、事前にご連絡をお願いいたします。

※詳細はホームページをご覧ください。

申込先：羽衣国際大学 教務支援課

〒592-8344 大阪府堺市西区浜寺南町1-89-1

TEL:072-265-7102 受付時間：月～金・9時～16時30分

※土・日・祝日・夏季・年末年始休業期間、開学記念日は受付いたしません。

◆発行手数料(各1通につき)

卒業証明書		200 円
成績証明書		200 円
司書資格修得証明書		200 円
学芸員資格修得証明書		200 円
英字	卒業証明書	400 円
	成績証明書	400 円

※郵送の場合は別途郵送料が必要となります。
※その他の証明書についてはお問合せください。

ご退職(敬称略)

「長い間お疲れ様でした」

教授 浮田 哲
准教授 金 艶華
専任講師 渡壁 京子
専任講師 館野 浩司
キャリア支援課 大島 靖子
共通教育開発センター ロンジャーズ 絵里子
共通教育開発センター スプリング・ドーン・エイミー
(令和6年5月31日現在)

お悲しみ(敬称略)

名誉教授 中野 眞作
元准教授 橋本 直紀
短大4期 大城 緑
短大26期 吉田 明子
短大21期 神野 広子
没年不詳
謹んでご冥福をお祈りいたします。

●慰霊祭のご案内 日時：9月18日(水)14時～ 場所：学園講堂
※卒業生で亡き恩師・同窓の御霊に拝礼をご希望される方はご参加いただけます。

編集後記

新企画の「デリバリー同窓会」を福岡県で開催しました。参加者の羽衣に対する強い愛と誇りを感じ、感動いたしました。これから大学を卒業される方々にとっても、羽衣に愛を感じてもらえることを願っております。 <一筆 佳子>

卒業生のみならず、学校法人羽衣学園創立100周年事業に当たり寄付や事業への参加を通じて多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

羽衣国際大学では過去最高となる340名(3年次編入学生含む)の新入生を迎え、令和6年度の学生生活がスタートいたしました。新型コロナウイルス感染症の収束に伴い、キャンパス内には学生たちの笑い声があふれています。学生たちも地域イベントや海外研修などキャンパスを飛び出す活動が増えており、今号の大学ページでは100周年記念事業と学生たちの活動を中心にご紹介させていただきます。 <大学 桑原>



料金後納

ゆうメール



大切なお知らせ



会報送付に関する重要なお知らせを本誌2ページに掲載しております
継続して会報送付を希望される方は、必ずご連絡をお願いいたします

羽衣国際大学・羽衣学園短期大学同窓会

美 羽 会

(事務局開室日：月・水・金)

〒592-8344 大阪府堺市西区浜寺南町1-89-1

TEL/FAX (072)265-3091

E-mail : miwakai@hagoromo.ac.jp

ホームページ : <https://www.hagoromo.ac.jp/miwa/>

差出人：(株) サラト 〒670-0948 姫路市北条宮の町172

返還先：羽衣国際大学内 サラトメールセンター

〒592-8344 大阪府堺市西区浜寺南町1-89-1